

地方公共団体・関係機関の皆様へ

令和8年度取組について

生産現場に寄り添う 水稻収穫量調査へ

水稻収穫量調査の結果を、より精度が高く、生産現場の皆様の実感に沿った納得感のあるものとするため、農林水産省では令和8年度に次の2つの取組を実施します。皆様にも周知等のご協力をお願いいたします。

1 オンラインコミュニティ「みのりボイス」の立ち上げ

目的

各地域の生産者・農業関係者の方々から、気象・病虫害・生育状況等の情報をリアルタイムに収集し、調査結果を取りまとめる際の参考とするとともに、生産現場における情報共有を促進します。



リアルタイム把握

地域の気象・病虫害・生育状況を、いつでも確認。



豊富な情報

投稿情報に加え、農業関係ニュースや気象情報も閲覧可能（随時拡充）。



営農判断の参考

生育見通しの把握や営農判断の参考となる情報の入手。

関係機関の皆様へのお願い

- ✓ 貴組織内の関係部署・関係職員の方々への周知
- ✓ チラシ配布・メルマガ・Web・SNS等での周知（可能な範囲で）
- ✓ 関係職員の方々による「みのりボイス」への参加（可能な範囲で）

「みのりボイス」はこちら



生産現場の「いま」を届けていただくことが、調査の精度向上につながります。皆様のご協力をお願いいたします。

2 水稲収穫量調査に係る試行調査の実施

📄 調査の概要

📌 調査の目的	令和9年産からの本格導入に向けて、生産者データ等を活用した水稲収穫量調査の実施方法を検証します。
👥 調査対象	2025年農林業センサスにおける「販売目的で水稲を作付けした経営体」から無作為に選びます。ただし、水稲の作付面積が50ha以上又は都道府県内における作付面積上位の10経営体については全ての方に御回答いただきます。
📝 調査方法	専門調査員による聞き取り・配布回収、オンライン回答、郵送回答等により把握します。
📋 調査事項	作付面積・収穫済面積、ふるい目幅、収穫量又は10a当たり収量、生産状況、収穫作業の進捗、前年産との比較、被害要因、品種別情報、収量センサー付きコンバインの使用状況等を調査します。
📅 調査時期	9月・10月・11月
📈 調査の利活用	令和9年産から 実施予定の新たな調査の設計に活用します。

関係機関の皆様へのお願い

☑ 調査対象生産者の方から問い合わせがあった場合は、「**農林水産省が水稲収穫量調査の試行調査として実施している調査**」である旨をご案内いただくとともに、回答協力の呼びかけにご協力をお願いします。

☑ 内容確認や個別の照会が必要となった場合は、下記の担当までおつなぎください。

📞 問い合わせ先

農林水産省 大臣官房統計部 生産流通消費統計課 普通作物統計班
TEL : 03-3502-5687

